

日本選手権開幕

社会人野球

社会人野球の第40回記念日本選手権(毎日新聞社、

日本野球連盟主催、大阪市共催)が1日、大阪市西区の京セラドーム大阪で開幕した。単独チーム日本一を目指し、11日間にわたり熱



ダイヤモンド旗を返還する新日鉄住金かずさマジックの米田真幸主将(中央)と大阪市西区の京セラドーム大阪で1日午前10時34分、岡塚太一撮影

あすの試合

社会人野球日本選手権

(京セラドーム大阪)

△第2日▽V2回戦 (上が一塁側)

- JR九州 — JR東日本 (9時)
- ホンダ鈴鹿 — 明治安田生命 (12時)
- ホンダ — JR東日本東北 (15時)
- 三菱重工広島 — JFE東日本 (18時)

戦を繰り広げる。

(6面に関連記事)

開幕試合は七十七銀行(東北・宮城)ーヤマハ(東海・静岡)。試合に先立ち、前回大会優勝の新日鉄住金かずさマジック(関東・千葉)の米田真幸主将が優勝旗「ダイヤモンド旗」を返還した。

始球式は、第1回大会の開幕試合で勝った三菱重工神戸(近畿・兵庫)の投手だった増岡義教さん(65)と捕手だった竹中円さん(63)がバッテリーを組んで行った。

記念大会のため出場枠が例年より二つ増え、今夏の都市対抗を制した西濃運輸(東海・岐阜)など史上最多の34チームが出場する。

【安田光高】



始球式で投球する元三菱重工神戸・増岡義教さん。大阪市西区の京セラドーム大阪で1日午前、高武祐希撮影

第1回大会の開幕投手登板

始球式

開幕試合前の始球式に登場したのは、第1回大会の開幕試合のバッテリー。三菱重工神戸の元投手、増岡義教さん(65)と元捕手の竹中円さん(63)は、復刻した当時のユニホーム姿で、37年ぶりにバッテリーを組んだ。40年前の開幕試合は、竹中さんのリードで増岡さんが延長十四回を投げ抜き、接戦を勝ち上がった。この日の始球

式で増岡さんは、当時の決め球のバームボールを投げ込んだ。2人は「社会人野球はその日、その一球が勝負。」

一球に熱中して、いい試合を見せてほしい」とエールを送った。

【武内彩】